

自己評価・外部評価結果

[illegible]

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝の朝礼において、ホーム目標と介護理念を唱和し意味を理解し実践に繋げる様に共有している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会、外出の制限はなくなり地域の方々との交流も回復してきている。地域のボランティアの方々の来訪や保育園の園生との交流も行われている。	来春に向けてご家族や民生委員大場様、社会福祉協議会と協力し、地域のボランティアによる余興を月1回依頼して実施することとなった。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	豊平区第2包括支援センター、民生委員児童委員、ご家族様に参加いただき事業所の取組等につきご報告させて頂きご意見、ご賛同を頂いている。	来春に向けてご家族や民生委員大場様、社会福祉協議会と協力し、ボランティアによる余興を月1回依頼して実施することとなった。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手続の不明点の確認や問い合わせ等で札幌市地区担当者 と連絡を密に取らせて頂いている。	今後も都度、問い合わせと連絡を密にさせて頂く。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な内部研修において身体拘束をテーマに研修を実施し各スタッフはその意味を理解している。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束は行われていない。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な内部研修と併せて3か月に1度虐待や不適切ケアのチェックシートの記載に取り組む全スタッフで防止に努めている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待や不適切ケアのチェックシートの記載のトリガーが減少している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性に関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修で学ぶ機会を設けている。併せて独自に外部研修に参加して研鑽を図っているスタッフもおり支援を行っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☐ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	契約書にかかる全ての場面で管理者が丁寧な説明と書面を用いて理解を頂きながら行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☒ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☐ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	不明な点やご意見、ご要望については、すぐにお伝え頂けるように配慮している。ご家族様から尋ねた内容については、スタッフ全員で情報共有と検討し、その内容をご家族様にお伝えしている。	☒ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☐ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	自己評価のとおり、スタッフ全員で情報共有と検討し、その内容をご家族様にお伝えしている。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A 充分にできている ☒ B ほぼできている ☐ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	管理者は定期的には必ず全スタッフと面談を実施して、個々の意見は管理者が受け取り、案件によっては早急な改善に努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☐ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☒ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	かつてない人員不足の状況が続いているが、改善に至っていない。既存スタッフのスキルアップとキャリアアップを実現するために、採用活動を継続中である。	☐ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☒ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	採用活動を継続し徐々に人員は増えつつある。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	☐ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☒ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	内部研修は行っているが、専門機関が実施する外部研修への参加の促しが不十分である。	☐ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☒ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	外部研修の実施の検討をします。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☐ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☒ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	コロナ禍からの回復途上であったこともあり、スタッフ各々の6時の取り組み以外に事業所からの研修の紹介促しはあまりできていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A 充分にできている ☐ B ほぼできている ☒ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	「家庭的な雰囲気」の中で「自律支援」を行いながら「本人らしい生活」の実現は、まだ到達できていない。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	☐ A 充分にできている ☒ B ほぼできている ☐ C あまりできていない ☐ D ほとんどできていない	現在は自由な面会や身内との交流も確保されており、継続したなじみの関係性が形成されてきた。		ご家族、親族との電話の取次ぎを行っている。決まった地域のボランティアのサークル様に定期的に来訪して頂き、顔なじみになるような場を提供します。	

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人のこれまでの生活スタイルを尊重し、その意向が継続されるように支援している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	スタッフの人員不足で、情報の発信と受け取りが困難であるが、話し合いや相談を行いながら、介護計画の作成を行っている。	入居者様の実現したい夢を叶えるプランを作成していく旨を話し合った。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	限定した対象者であるも、ケアプランに実現したい夢を着地点としたサービス内容を盛り込んでいる。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日頃見られない。些細な変化でも記録に残し、人員不足の折、月一回の会議で情報を共有し、介護計画の作成に反映している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月記録をもとに介護計画と介助方法の更新を行っている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日頃生活歴を把握しながら、ジェノグラムを作成して関係性を十分に理解し、ご本人の嗜好に合わせサービスの提供に努めている。	車椅子、介護用ベット、自動具の提案を行っている。入浴の介入の仕方について、転倒のリスクなどご家族に説明の上で行っている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	園芸の好きな方については、一緒に苗を購入しに同行していただき選んでいただき楽しんでいただけたことがあった。	プランター栽培の活動を実施している。来シーズンも継続することとした。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	訪問による診察以外の時でも、その都度都度でかかりつけ医に相談して指示をもらい、ご家族にも連絡を取っている			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入院時には速やかに介護添書を持って情報提供を行い、病院の担当者と退院に向けての連絡も細く行っている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	介護添書またはフェースシートを提供し、入院時は退院に向けた情報収集を、ほぼ毎日行っている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居契約時に重度化した場合の指針についてご説明をさせていただき、了解を得ている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	必ず説明し納得の上に捺印を頂いている。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	事故発生時の研修や応急手当等のマニュアルを整理し、常時確認できてるようになっていいる。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	災害マニュアルの確認を個々で行っている。避難訓練防災減災研修も行っている。	年2回、入居者様も参加して避難訓練が行われている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	避難訓練が実施されている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	定期的に接遇やプライバシーの研修を実施し、ケアに反映させている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	プライバシーに配慮されている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々の入居者のペースペースに合わせ要望を確認しながら生活のサポートを行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	盛り付けや片付けを入居者様と一緒にやっている。食行事の時は調理を手伝っていただいている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	普段の食事やおやつ作りレク、食事レクの様子をブログや動画で公開しており十分できている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事摂取量、水分摂取量は記録して、体調や食事の状況などに合わせて食事の形態、提供量、提供方法を考慮している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアを援助し、口腔内に不具合があればすぐに訪問歯科医に相談している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	歯科往診記録で確認でき、都度ご家族へ報告している。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々の入居者の排泄のパターンを把握して失敗減らすためのサポートを行っている。便秘は必ず主治医に指示を仰ぎ対応している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	薬の調整の依頼を往診医に行いその指示と排泄パターンの把握で対応できている。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	午前中、午後、夕食後と、ご本人が望むタイミングでサービスを提供している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の要望に沿った時間に床に入っていただけよう配慮している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方内容を把握して、変更の時は申し送りで職員全員で情報を共有している。必要に応じ医師や薬剤師に確認をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の変更や追加は日報で記録されており申し送り時や常に把握確認できる状態になっている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴に合わせた活動に取り組んでいただいている。嗜好品についてはご家族様に相談させていただいている。	食事の準備と後かたづけ等、生きる活動を自発的に行えるようアプローチしている。 さらに、ご家族から生活歴の情報を頂きたい、レクレーション以外での余暇でYouTube動画にて季節のお祭りの様子を感じて頂いたりしている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	戸外への外出を実施した。全員を引率できないため、3名に分けて引率者が1名、月遠いところで、旭山公園、大倉山ジャンプ場、宮の森ジャンプ場へ行ってきた。	採用を進め外出を月に数回できる人員配置をします。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物に印刷して、商品を選んでいただいたり相談に乗っていただいたりした。金銭はスタッフが管理した。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望によって電話での支援を行っている。手紙を書くこともお手伝いさせていただいた。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に合わせた装飾品や写真を展示しています。不快感や混乱を招くようなものは飾っていない。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時期ごとに装飾の交換を行っている。

Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人の意向に沿い、自己決定できる生活を支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご自身やご家族から生活の特徴や習慣を聞き取り、ホームでの生活の支援に反映している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	体調の変化がある場合、主治医、ご家族様に相談させていただき、対応と援助を行っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	主治医、ご家族様に相談させていただき、対応と援助を行っているが入欠にてご家族にお願している事がある。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体に危険が及んだり、体調に変化が生じない限りにおいては、自身が望むように生活していただいている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居の時に、ご自身からなじみのものや思い出のあるものをお持ちいただいている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居の際は新しい家具は購入せずに馴染みの物を持参頂くようお願いしている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	単独で出かけることなく、ご家族やスタッフが同行する形で実現されている。	今後、ケアプランにご意向の催事やイベントに参加する事を盛り込んでいく。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人の能力が達していないことを行い、混乱を誘発することなく、量的な充実感が得られるような配慮を常に行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者同士の会話やスタッフとの観談により、自分に合った活動の中で楽しい時間を持っていたっている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様とスタッフの話題が増えるようイベントの頻度を増やしている。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ☒ D. ほとんどできていない	コロナからの回復途上にあり、地域との交流の回復やパイプの再構築にあり、十分には行えていない。	未春に向けてご家族や民生委員大場様、社会福祉協議会と協力し、ボランティアによる余興を月1回依頼して実施することとなった。決まった地域のボランティアのサークル様に定期的に来訪して頂き、顔なじみになるような場を提供する予定。		
49	総合	本人は、このGHIにすることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフや他の入居者様同士の関わりの中で、安楽な日々を送ってくださっていると確信している。	入居者様とスタッフが共存をしながら支援出来ている。楽しく笑い声の多いホームを目指しています。	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	笑いが絶えない雰囲気は既にあります。